

# インセンティブ手法に関する 各国の状況及び提言

Existing Incentive Schemes  
and a Proposal for New System

運輸政策研究所 主任研究員

露木 伸宏

Nobuhiro Tsuyuki

# 概要 Outline

船舶からの海洋汚染と対策

各国のインセンティブ手法

環境政策におけるインセンティブ

インセンティブ手法に関する提言

まとめ

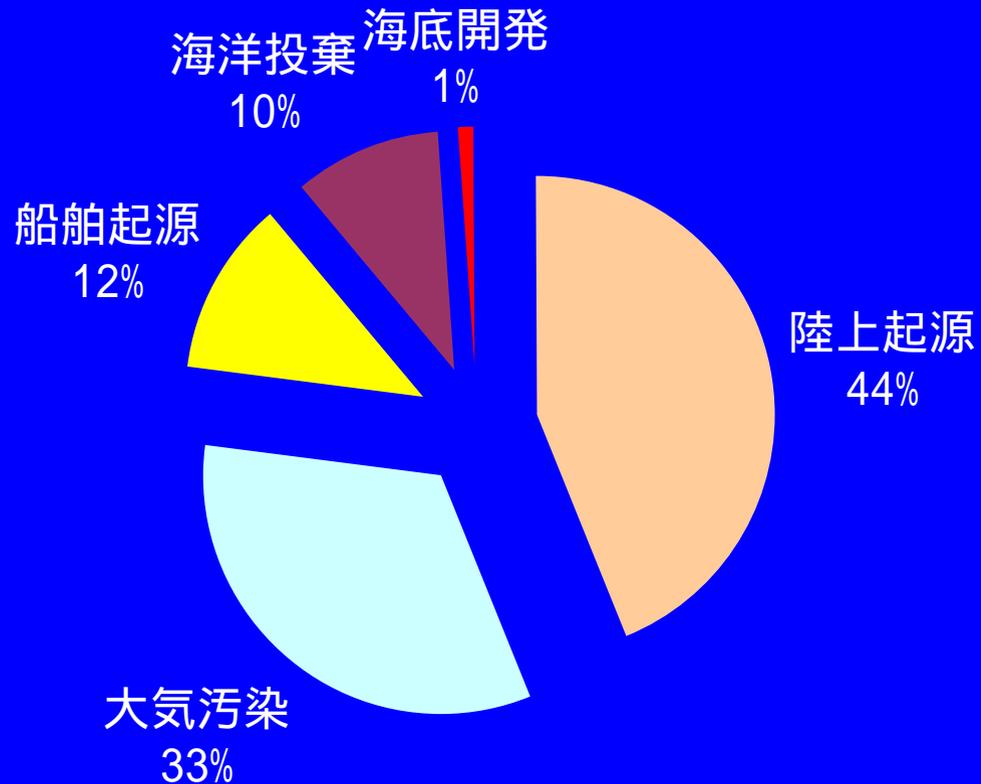
# 船舶からの海洋汚染と対策

## Marine Pollution from Ships and Preventive Measures

- 1 . 海洋汚染の原因
- 2 . 近年の重大汚染事故
- 3 . 条約による規制
- 4 . サブスタンダード船の規制
- 5 . クォリティ SHIPPING の促進
- 6 . 交通に関する大臣会合

# 1. 海洋汚染の原因

## Causes of Marine Pollution



(UNEPによる)

## 2 . 近年の重大汚染事故 Recent Accidents

- **ナホトカ** (1997.1 日本海沖)  
ロシア船籍、20,000dwt、船齡26年、シングルハル  
重油約6,200トン流出
- **エリカ** (1999.12 フランス沖)  
マルタ船籍、37,283dwt、船齡25年、シングルハル  
重油約10,000トン以上流出
- **プレステージ** (2002.11 スペイン沖)  
バハマ船籍、81,564dwt、船齡26年、シングルハル  
積荷油約77,000トン

### 3 . 条約による規制 International Conventions

一般原則	国連海洋法条約 (UNCLOS)
事故防止	海洋汚染防止条約 (MARPOL73/78) 海上人命安全条約 (SOLAS) 船員訓練等基準条約 (STCW)
事故対応	油濁事故対策協力条約 (OPRC)
損害補償	油濁民事責任条約 (CLC) 油濁国際基金条約 (FC)

## 4. サブスタンダード船の規制 Control of Substandard Ships

- サブスタンダード船  
条約等の基準を満たさない船舶
- 旗国主義 (Flag State)  
船舶に対する規制 = 旗国 (登録国) の義務  
便宜置籍国等による不十分な履行
- ポートステートコントロール (PSC)  
寄港外国船舶に対する立入検査  
地域協力: MOU (覚書)  
東京MOU、パリMOU

# 5. クォリティ SHIPPING の促進

## Promotion of Quality Shipping

### ■ クォリティ SHIPPING ・キャンペーン

質の高い海事産業を目標とする関係者の連携

1996頃～：国際フォーラム、キャンペーン

1998：「質の向上に関する海事産業憲章」

EU内の海事産業関係29団体

2000：国際的船舶データベース (EQUASIS)

船舶関連データのインターネットによる公開

船舶主要目、船級、P&I保険

PSC履歴、船員情報、同一船主運航船舶リスト

## 6 . 交通に関する大臣会合

### The Ministerial Conference on Transport

- 2002年1月、東京
- 20カ国、EC委員会、IMO事務局が参加
- 「海洋汚染の防止」は議題の1つ
- 大臣共同声明アクションプラン
  - 「2 . 質の高い船舶に対するインセンティブスキームの推進」

# 各国のインセンティブ手法

## Existing Incentive Schemes

### 1. 実態調査

### 2. 各国インセンティブ手法の概要

インセンティブ・・・14

ディスインセンティブ・・・12

### 3. インセンティブ手法の分析

# 1 実態調査 Research

大臣会合参加国：23 15回収

実施中：15ヶ国 26制度

独、蘭、英、スペイン、スウェーデン、フィンランド、EU、  
ルウエー、米、加、豪、シンガポール、韓、日

未実施：1 デンマーク

無回答：8 仏、伊、希、オーストリア、ベルギー、  
ルクセンブルグ、ポルトガル、アイルランド

## 2 各国インセンティブ手法の概要

Summary of Each Incentive Schemes

### インセンティブ(14) Incentives

PSC/FSC検査優遇(2)

報奨金(1)

各種料金(9)

税制(2)

### ディスインセンティブ(12) Disincentives

PSC/FSC検査重点化(8)

支払(4)

# インセンティブ(14) Incentives

## PSC/FSC検査 Inspection

### 1 Qualship21 (米)

対象: 過去3年間のPSCデータによる「優良船舶」

内容: PSC検査軽減(貨物船)、HP掲載(全船舶)

### 2 船舶格付制度(蘭)

対象: オランダ登録の高品質船舶船主

内容: 船舶検査(FSC)軽減

## 報獎金 Premium

### 3 Green Award (蘭、参加港湾)

対象: 「グリーンアワード認証」所有の  
タンカー、ばら積船

内容: 港湾料金の一定割合の報獎金  
参加港湾(6カ国40港余)入港実績に基づく  
料金の6%程度を船主に支払  
民間海事事業者団体も制度に参加

## 各種料金 Fees/Dues

4 港湾・水先料金 (EU)

5 港湾料金税 (スペイン)

対象: 分離バラスタnk (SBT) を有するタンカー

内容: 港湾料金、水先料金の減額

総トン数より SBT 分減で料金計算、又は  
SBT なしの船舶より 17% 以上減額

## 各種料金 ( 続 ) Fees/Dues ( cont. )

### 6 水先料金減額 ( 独 )

### 7 航路・港湾料金 ( スウェーデン )

対象 : ダブルハル構造のタンカー

内容 : 分離バラスタnk容積分の料金減額

### 8 港湾料金減額 ( 韓 )

対象 : ダブルハル、ダブルボトム、分離バラスタnk構造のタンカー

内容 : 港湾料金15%減額

## 各種料金 ( 続 ) Fees/Dues ( cont. )

### 9 港湾料金 ( 独\*ハンブルグ港限定 )

対象 : ISO14001、グリーンアワード、低硫黄燃料、  
低排気ガス、無TBT塗料の船舶

内容 : 港湾料金減額

### 10 港湾施設料金 ( EU )

対象 : 船舶由来廃棄物低減の船舶

内容 : 廃棄物料金減額 ( 可能性 )

## 各種料金 ( 続 ) Fees/Dues ( cont.)

### 11 環境差別化港湾料金 (フィンランド\*1 港限定)

対象: NO<sub>x</sub>排出低減、低硫黄燃料船舶

内容: 料金差別化

### 12 環境差別化航路・港湾料金 (スウェーデン)

対象: NO<sub>x</sub>排出低減、低硫黄燃料船舶

内容: NO<sub>x</sub>、硫黄排出に応じ航路料金差別化

硫黄低減手法に応じ港湾料金差別化

# 税制 Tax

## 13 環境差別化トン数税(ルウェー)

対象:環境要件満足の船舶

内容:環境要素に基づくトン数税差別化

## 14 法人税優遇(日)

対象:環境・安全要件満足のだブルハルタンカー

内容:法人税の特別償却

# ディスインセンティブ (12) Disincentives

## PSC/FSC検査 Inspection

- 15 ターゲティング制度 (米)
- 16 ターゲティング制度 (パリMOU, EU)
- 17 優先検査制度 (東京MOU)
- 18 ターゲティング制度 (豪)
- 19 カナダバルク検査プログラム (加)

対象: 一定基準で選定された対象船舶

内容: PSC検査の重点実施

## PSC/FSC検査(続) Inspection (cont.)

### 20 ターゲティング制度(シンガポール)

対象: 拘留履歴、船級、船型、船齡等に基づき  
選定されたシンガポール籍船舶

内容: 船主、船級協会の聴聞、改善計画提出  
同一法人所有船舶の優先的検査実施

### 21 PSC拘留船舶検査(英)

対象: PSC拘留を受けた英国籍船舶

内容: 船主の事情聴取、船舶検査準備

# PSC/FSC検査(続) Inspection (cont.)

## 22 船舶登録事前審査(英)

対象: 国際条約及び他の要件に不適合の船舶

内容: 英国籍登録の拒絶

## 支払 Payment

23 再検査費用徴収 (EU)

24 再検査費用徴収 (豪)

25 再検査費用徴収 (シンガポール)

対象: PSCで拘留を受けた船舶

内容: 再検査費用の徴収

26 油濁防除課金 (フィンランド)

対象: 全貨物倉二重船底に不適合の油タンカー

内容: 油濁防除課金を2倍額徴収

### 3 インセンティブの手段 Incentive Measures

#### 経済的手段 Economic Measures

手段	内容
港湾料金、水先料金、航路料金、報奨金	船舶運航に際し徴収 割引、報奨金
トン数税、法人税	海運事業に対する課税 環境対応で差別化、特別償却
再検査費用	PSC拘留解除に必要な再検査 実費徴収
油濁防除課金	油の通関申請に際し徴収 2倍額徴収

# 検査 Inspection

手段	内容
PSC Port State Control (寄港国の監督)	入港外国籍船に対する立入検査 優良船舶：軽減 ターゲット船舶：重点実施
FSC Flag State Control (旗国の検査)	自国籍船舶に対する定期検査 優良船主：軽減 PSC拘留船舶等：重点実施 不適合船舶：登録拒絶

## 情報公開 Information

手段	内容
認証の公表	高品質運航船舶の証明 運営者のホームページ掲載 認定証書授与、掲示
国際データベース (EQUASIS)	船舶関連情報をインターネットで一般公開 Qualship21、Green Awardの表示 PSC履歴表示

# 4 インセンティブの対象 Objects

## 手段と対象との関係

対象 インセンティブ		客体			船籍	
		船主	運航者	荷主	自国	他国
経済的	料金		○	○	○	○
	税金	○			○	
検査	PSC		○			○
	FSC	○			○	

# 対象船舶の船型 Ship types

船型 Ship Types インセンティブ Incentives	タンカー Tanker	バルク キャリア Bulk Career	貨物 船 Cargo Ship	旅客 船 Passen ger Ship	その 他 Others
料金 (SBT, DH要件)					
Green Award					
PSC検査 (Qualship21他)					
環境差別化トシ数税					

# 環境政策におけるインセンティブ

## Incentives in the Environmental Policies

- 1 国際環境法における政策
- 2 環境政策の分類
- 3 海洋汚染防止関連の政策の位置付

# 1 国際環境法における規制手段

## Regulatory Techniques of International Environmental Law

### ■ 直接規制 (Command-and-control)

- ・環境基準
- ・製造物基準
- ・排出基準
- ・手順基準

### ■ 経済的手段 (Economic instruments)

- ・課徴金、税
- ・共同実施、取引可能許可
- ・デポジット制度
- ・補助金
- ・履行インセンティブ
- ・損害賠償責任、補償
- ・貿易措置
- ・消費者情報インセンティブ

# 直接規制 Command-and-control

基準	内容
環境基準	汚染等の許容基準
製造物基準	製造過程・製造物からの汚染物質の排出、設計、使用方法等についての基準 (オゾン層破壊物質使用基準、ダブルハル規制等)
排出基準	施設設備・事業活動からの汚染物質排出の基準 (航空機、自動車、大規模工場からの排出等)
手順基準	施設設備の設計基準、操業についての基準

# 経済的手段 Economic Measures

手段	内容
課徴金・税	汚染者に対する課徴金、税の賦課
共同実施・排出権取引	割当られた排出権の市場を通じた取引
デポジット制度	電池、容器等に対する預り金・返金制度
補助金	環境保護・汚染防止への補助金交付
履行インセンティブ	不履行課徴金、履行保証金の徴収
損害賠償責任、補償	汚染者の損害賠償責任、補償義務付け
貿易措置	環境保護目的の貿易制限・禁止
消費者情報インセンティブ	エコ・ラベル等の製品への表示

## 2 環境政策の分類 Categorization of policies (わが国の「環境基本計画」及びOECDによる)

手法	政策の概要
直接規制	遵守事項の設定、及び統制的命令による達成
枠組規制	目標・手順等行為の枠組の提示、及び遵守義務
経済的手法	経済的インセンティブ付与による行動の誘導
自主的取組	努力目標設定による自主的環境保全の取組
情報的手法	事業活動、製品・サービスの環境負荷等の情報開示
手続的手法	意思決定過程に環境配慮の機会・判断基準組込

### 3 海洋汚染防止関連の政策の位置付

#### Policies to prevent marine pollution

手法	政策
直接規制	条約(排出・構造・配乗等の基準、PSC)
枠組規制	
経済的手法	料金、税等のインセンティブ手法
自主的取組	
情報的手法	EQUASIS、(Green Award, Qualship21表示)
手続的手法	ISMコード

# インセンティブ手法に関する提言

## Proposals for New System

1. 船舶格付制度
2. 港湾料金等の割引制度
3. 今後の課題

# 1 船舶の格付け制度

## Ranking System of Ships

原則：格付情報による用船市場で優良船利用促進

類型：情報的手法（船舶運航の品質に関する情報）

### 制度内容

対象船舶：油タンカー（ばら積船等拡大）、4～5段階区分

提供者：格付機関（公的機関又は中立的な私的機関）

享受者：船舶所有者、用船者、荷主

格付要素：船舶構造、設備、船齡、管理状況

船主、旗国、管理会社、用船者、船員等

## 2 港湾料金等の割引制度

### Reduction of Fees/Dues

原則：経済的優遇による入港船舶の優良化促進

類型：経済的インセンティブ

#### 制度内容

対象船舶：油タンカーその他

提供者：港湾管理者、港湾関連サービス提供者

享受者：船舶所有者、運航者

対象料金：入港料、岸壁使用料、水先料、曳船料等

要件：特定構造（ダブルハル、SBT、無TBT塗料等）

認証（船舶格付、GreenAward、QUALSHIP21等）

# 3 今後の課題

## Future Issues

- 実施方策

  - 実施主体、運営等の検討

- 国際協調

  - 共同実施効果、船舶側負担軽減

- 条約規制との総合効果

  - 直接規制手法の効果、履行確保  
誘導方策による相乗効果

ご静聴ありがとうございました

Thank you